

審判員派遣報告書

派遣事業名	第55回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会	派遣期日	2024年3月28日～31日
報告者	松濤 晴紀	派遣先	代々木第一体育館・第二体育館

1 大会概要

大会名称	第55回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会	大会期間	2024年3月28日～31日
大会概要	都道府県バスケットボール協会から推薦または選出された男女各1チームで交歓大会を実施。		

2 担当試合 ※（試合内容は簡潔に書いてください）

会場：代々木第一体育館

日程	チームA(淡色)	vs	チームB(濃色)	試合内容
3月2日	清武ミニバス(宮崎)		余目女子(山形)	3Qまで一進一退の攻防を繰り返すも、余目女子が地道なディフェンスにより勝利。
	CC 林(茨城)	U1 松濤(香川)		
3月2日	絆MBC(千葉)	vs	館野ミニバス(石川)	互いに堅守であり、ロースコアな展開。館野ミニバスが僅差で勝ちきった。
	CC 上阪(東京)	U1 松濤(香川)		
3月3日	山目ミニバス(岩手)	vs	湖山西(鳥取)	白5番の長身の選手を中心とした山目ミニバスが、攻守ともに圧倒。
	CC 都筑(群馬)	U1 松濤(香川)		
3月3日	西大寺 Deers(奈良)	vs	Nagomi シューターズ(熊本)	1試合を通して拮抗した試合展開も、奈良が1点差を死守してタイムアップ。
	CC 郡司(鳥取)	U1 松濤(香川)		

3 大会を通して 《 学んだこと 感じたこと 県内審判に伝えたいこと 等 》

本大会を通じて見えた課題はクロック管理とポジションアジャストです。マジックタイムを把握しておくことで、予期しない事態にも対応することができると感じました。また、映像を振り返ると、よりよいポジション取りができていれば違う判定に繋がるケースが多くありました。事象ごとにどのポジションがよいアングルを確保できるのか復習し、実践でトライしていくことが当面の課題です。

4 その他

全国大会という舞台で4日間ゲームを担当させていただきました。全国という大きな舞台に立ってレフェリングできたことは自身の中で大きな経験となりました。また、県外の同年代の審判員とコミュニケーションをとることで、多くの刺激を受けました。

最後になりましたが、全国大会派遣に際して、ご支援ご指導いただきました皆様、ありがとうございました。引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。